

12月4日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)		Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)				
Open		2,665.8	31.505	958.3	982.0				
High		2,682.0	32.070	958.3	1,002.5				
Low		2,654.2	31.065	935.0	963.0				
Settlement		2,676.2	31.915	953.3	994.1				
Change		8.3	0.423	-6.9	6.4				
EFP		\$22.50	\$25.00	¢ 55.00	¢ 65.00	\$4.00	\$8.00	\$8.00	\$12.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,642.05	2,648.65
Silver	30.835	
Platinum	944.00	942.00
Palladium	968.00	978.00

コメント

Precious Metal

金・銀・パラジウム：上昇、プラチナ：下落

欧州時間、米国10年債利回りが堅調に推移したことに合わせてドル高が進展し、貴金属全般軟調に推移。米国時間、ADP雇用統計（11月）が14.6万人（予：15.0万人）、米サービス業PMIが56.1（予：57.0）、ISM非製造業景気指数（11月）が52.1（予：55.5）と不調である米国10年債利回りが下落。それに合わせてドル安貴金属高が進展した。しかしその後FRBパウエル議長が「米国経済は現在、驚くほど良好な状態」と発言すると米株高に合わせたドル高が進展。貴金属相場の上値を抑える展開となった。尚、プラチナに関しては心理的節目となる\$950/tozにタッチしたタイミングで売りが入り、全体としては軟調に推移した。

FX

ドル円：上昇、ユーロドル：上昇

ドル円は、日銀の利上げ観測が後退したことを背景に一時151.23迄上昇。その後、先述の不調な米国経済指標を受けて150.00円台まで下落したが、その後FRBパウエル議長の発言から150.60台まで持ち直した。ユーロドルは、フランスで内閣不信任案が可決される等不安定な情勢を背景として一時1.0473迄下落した。しかしその後低調な米国経済指標を背景として1.0544迄上昇した。その後はパウエル議長の発言を受けて軟調に推移し、1.0511迄値を下げた。
ドル円：150.59/ユーロドル：1.0511

12月2日 週の経済指標一覧

	12/02 (月)	12/03 (火)	12/04 (水)	12/05 (木)	12/06 (金)
USA	米・PMI(購買担当者景気指数・確報値) 11月 前 48.6 予 48.6	米・ISM製造業景気指数11月 前 46.5 予 47.6	米・JOLTS求人数10月 前 744.3万人 予 750.0万人	米・耐久財受注(確報値) 10月 前 0.2% 予 0.2%	米・雇用統計11月(非農業部門雇用者数) 前 1.2万人 予 20.0万人
			米・ADP雇用者数11月 前 23.3万人 予 16.0万人	米・ISM製造業景気指数11月 前 56.0 予 55.5	
				米・貿易収支10月 前 -844億ドル 予 -750億ドル	
				米・新規失業保険申請件数(11/24-11/30) 前 21.3万件 予	
Asia					
Europe			ポーランド・中銀政策金利12月 前 5.75% 予 -		

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2024/11/25	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	36.2	482.4	3,216.6	694.6
Short	9.2	4,912.6	1,765.0	1,256.8
Net	27.0	-4,430.3	1,451.6	-562.2
Change	-0.2	-8.4	160.9	-38.6

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様のお取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。